

## 編集後記

皆様、暖冬が続いておりましたが、この編集後記を書かせていただいている本日 1 月 25 日は本当に寒い 1 日となりました。本号が出る頃は受験シーズンど真ん中ですが、どうぞ受験生、ご家族は風邪などひかれませんよう頑張ってください。

さて、本号の特集「緑内障と全身因子：最新情報」では、緑内障診療の基盤である眼圧下降治療を踏まえつつ、眼圧のみでは説明しきれない発症・進行の多様性を、生活習慣、循環、糖尿病・代謝、睡眠、認知機能の観点から整理していただきました。実臨床では眼圧が良好でも進行する症例があり、眼圧以外の修飾因子を見落とさず、緑内障を全身疾患として捉え直す視点が重要です。各稿は、生活習慣による影響、血圧の高低や日内変動との関係、糖尿病や脂質代謝異常がもたらす緑内障への影響と新規治療への展望、進行加速因子としての睡眠時無呼吸症候群の意義、さらに緑内障治療による認知症予防という考え方ならびに認知症

併発緑内障患者の診療上の課題までを提示し、緑内障診療の射程を広げております。

本特集を通読すると、緑内障診療は「眼圧を核に据えたまま」、栄養状態・循環・代謝・睡眠・神経変性といった全身の恒常性とその異常へ視野を広げる方向に進んでいることが実感されます。私の専門とする視神経炎においても、視機能予後には炎症部位や病変の長さ、年齢、自己抗体の有無などが大きく関与していますが、従来の眼圧や眼軸長といった眼科的因子に加え、本特集で示された運動、血圧、脂質代謝などの全身因子にも目を向ける必要性を改めて痛感しました。

この 2 月号が、眼圧コントロール良好にもかかわらず進行する緑内障症例の背景因子に目を向け、多職種連携や早期介入につなげる羅針盤となれば幸いです。綜説や連載、投稿論文ともども是非ご一読ください。

(石川 均・記)

編集：後藤 浩・飯田知弘・雑賀司珠也・門之園一明・石川 均・根岸一乃・福地健郎  
編集顧問：小口芳久・臼井正彦・澤 充・谷原秀信・岸 章治・飯島裕幸・坪田一男・富田剛司

### 「眼 科」 第 68 巻 第 2 号 2 月号

2026 年 2 月 5 日発行（毎月 1 回 5 日発行）

定価 3,410 円（本体 3,100 円＋税 10%）

年間講読料金

定価 50,820 円（本体 46,200 円＋税 10%）

〔年間 13 冊（臨時増刊号を含む）の誌代〕

〔年間予約購読者に限り送料無料〕

発行所 金 原 出 版 株 式 会 社

発行者 前 田 達 也

〒113-0034 東京都文京区湯島 2-31-14

Tel 03-3811-7165〔編集室直通〕

Tel 03-3811-7184〔営業部直通〕

Fax 03-3813-0288

www.kanehara-shuppan.co.jp

印刷所 横山印刷株式会社 Tel 03-3622-6161

広告申込先 (株)文京メディカル Tel 03-3817-8036

- ・本誌に掲載する著作物の複製権、翻訳・翻案権、上映権、譲渡権、公衆送信権（送信可能化権を含む）、貸与権、二次的著作物への利用に関する原作者の権利は、金原出版株式会社が保有します。
- ・教育機関、医療機関、企業などにおいて本誌を無断で複製すること（コピー、スキャン、デジタルデータ化など）は「私的使用」など著作権法上の限られた例外にはあらず、違法となります。また、限られた例外に該当する場合であっても、代行業者等の第三者に依頼して複製を行うことは違法となります。
- ・**JCOPY**＜出版者著作権管理機構 委託出版物＞  
本誌の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。複製される場合は、そのつど事前に、出版者著作権管理機構（TEL：03-5244-5088，FAX：03-5244-5089，e-mail：info@jcopy.or.jp）の許諾を得てください。
- ・本誌を AI（人工知能）分野に関する用途で許諾を得ずに利用する行為は、当社の利益を不当に侵害する可能性があります。必ず事前に当社までお問い合わせください。